



焚き火台

CF-360

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品を安全に正しくご使用いただくために、下記の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上のご注意

必ずお守り下さい



警告

取り扱いを誤った場合に死亡や重傷を負う可能性が考えられる場合。



注意

取り扱いを誤った場合に傷害を負う危険が考えられる場合、及び物的障害の発生が考えられる場合。



警告

※ 火災ややけどの恐れあり

- ・着火剤や薪・木炭の代わりに、ガソリン・灯油・ガス・アルコールなどを使用しない。
- ・屋内やテント内、タープの下では使用しない。
- ・残り火の始末や灰の処理、本体の分解は完全に燃え尽きて、本体や火床が冷えたことを確認してから行う。
- ・必ず平らな場所で使用する。
- ・着火剤や薪・木炭などを入れすぎない。
(炎が高く上がったり、本体の変形・変色の原因になります)
- ・着火後は、本体を絶対に素手で触らない。
- ・着火後は、顔などを近づけない。また燃えやすい物の周りで使用しない。
(炭がはずれたり、火の粉などが飛ぶ恐れ)
- ・着火後は、燃焼中は焚き火及び、周囲の安全に注意しその場から離れない。
- ・お子様やペットを本体の周りで遊ばせない。
- ・お子様には本体の組み立てや撤収をさせない。
- ・本体に水をかけて消火しない。
(急激な温度変化による破損の恐れ、また高温の水蒸気が発生し、やけどの恐れ)
- ・組み立て、分解、着火、調理、お手入れ、片付けの際は革手袋を着用し、やけどや鋭利な部分でのけがなど、注意する。(片付けの際は、焚き火台が、完全に冷えたことを確認してください)
- ・強風下での使用は大変危険ですので、避けてください。またご使用中に風が強くなった場合、直ちに消火しご使用を中止してください。



注意

- ・4つの足の先端が地面に設置し、安定していることを確認してください。
不安定な状態で使用すると、焚き火台の転倒やプレートが変形する恐れがあります。
- ・本製品は重いので注意してください。持ち運ぶ際は周囲に気を配り、ぶつかけたり落とさないように注意してください。
- ・焚き火や火気等の使用が禁じられている場所では、絶対に使用しないでください。

組立部品(付属品)

灰受(大) SUS 1.2mm



風防A(スリット上) SUS 2mm×2



灰受(小) SUS 1.2mm 五徳×2 SUS 4mm



風防B(スリット下) SUS 2mm×2



脚A(フクロウ顔) SUS 3mm



脚B SUS 3mm



薪ロストル SUS 2mm



パラシュートコード



バッグ

特徴

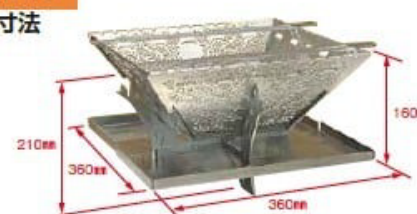
- ① 自然を感じられるデザイン性(ファイバーレーザー加工)
- ② 火付きが良く、炎が安定する風防
- ③ 地面から離れた位置に使い勝手の良い灰受けを設け、自然へのダメージを軽減
- ④ 長年に渡って使い続けられる耐久性と耐食性
ステンレス鋼であるSUS304を使用ー耐熱性、耐食性、機械的性質が良い
- ⑤ 簡単組立と使用後の収納性と携帯性

重心位置は薪ロストルの上面程度の位置に設定しているため低重心構造で安定感が抜群。



製品仕様

組立寸法



本体耐荷重: 30[kgf]

収納時はこんなにコンパクト



五徳寸法: 400×30×4(2本付属)

材質: ステンレス鋼(SUS304)

重量: 4.3[kg]

(火力調整2段階)



五徳 上段



五徳 下段

組立方法

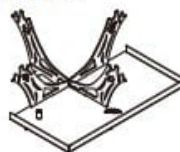
脚A(フクロウ顔)を先に置きます



脚A(フクロウ顔)と脚Bのスリットに合わせてはめる



脚のスリットに灰受(小)を合わせてはめる

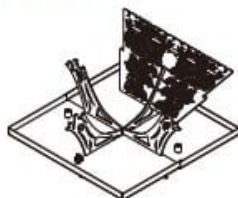


反対側の脚のスリットに灰受(大)を合わせてはめる

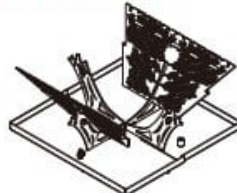


灰受(大)(小)をしっかりと重ね合わせる

風防Bを脚の上部のスリットに差し込む



風防Bを反対側の脚の上部のスリットに差し込む

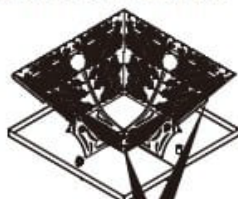


風防Aを脚の上部のスリットに差し込みながら2枚の風防Bのスリットに差し込む



風防Aと風防Bを合わせる

風防Aを反対の脚の上部のスリットに差し込みながら2枚の風防Bのスリットに差し込む



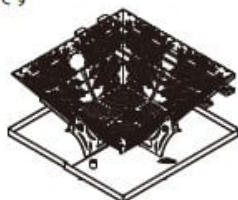
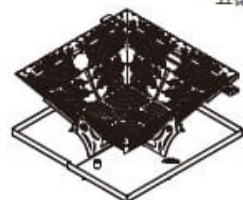
風防Aと風防Bを合わせる

薪ロストルを風防AとBのスリットに合わせてはめる



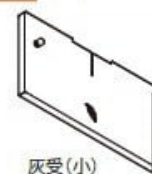
風防Aと風防Bを合わせる

五徳を乗せて完成です



収納方法

※ 焚き火台が、完全に冷えたことを確認してから行ってください



灰受(小)



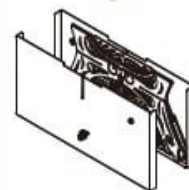
灰受(小)の上に風防Aと風防B、薪ロストルを置きます

(通常)

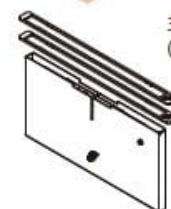
収納方法 ①



脚A(フクロウ顔)と脚Bを置きます



灰受(大)で蓋をします



五徳2本で灰受(大) 灰受(小)を挟んで固定



最後にパラシュートコードにて結集すること
でバラけてしまうことがありません
※ 斜め部分でのけがに注意してください

収納方法 ② (取手あり)

脚部分を取手として収納することも可能



脚Bを置きます



脚A(フクロウ顔)の穴を
灰受(小)のスペーサーに
合わせます

灰受(小)のスペーサーに
脚A(フクロウ顔)の穴が入ったか確認



脚A(フクロウ顔)の穴と
灰受(大)のスペーサーを
合わせて
蓋をします

灰受(大)のスペーサーに
脚A(フクロウ顔)の穴が
入ったか確認



五徳2本で灰受(大) 灰受(小)を挟んで固定



最後にパラシュートコードにて結集すること
でバラけてしまうことがありません
※ 斜め部分でのけがに注意してください



開発: 株式会社 MARVEL R&D
製造: ミノル工業株式会社

